

# HOW 融合?



地球上のすべての生物は重力や大気圧/水圧から受ける「力」に抗ってカタチを形成し、生体の恒常性を維持しています。このような外界からの力に加え、生体内においても、浸透圧や臓器・組織の伸縮に伴う伸展力など、多くの力が存在します。これらの力が潜在的にもたらす生命活動への影響は計り知れないが、これまでその存在を適切に可視化する手法が限られていたために、生命科学研究における力の理解は進んでいません。

本研究では、生命現象を読み解く「医学の知」と新規計測技術の開発をもたらす「工学の知」を融合し、“目に見えない”力の計測とその生物学的意義の解明に挑む様子をご紹介します。

オンライン

Zoom

第6回

2024年5月16日(木) 12:10-12:50

医工連携が切り拓く腫瘍力学の創生

医学 × 工学

ZOOM接続先など  
本セミナーに関する情報はこちら



諸石 寿朗

大学院生命科学研究部(基礎)  
分子薬理学講座・教授



森田 康之

大学先端科学研究部(工)  
マルチスケールプロセス分野・  
教授

\* 接続先は後日、全学宛にお知らせします。

担当

研究・社会連携部 研究推進課 URA推進室

担当: 曾我・福田・本田・上田・清水 (3302)

research-coordinator@jim.kumamoto-u.ac.jp



熊本大学 URA

